

平成 31 年 4 月 4 日 00424 号

編集者:佐 藤 寿 春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】

弓道錬教士会研修会が北見市武道館弓道場で開催！



3 月 30・31 日北見市武道館弓道場に於いて「平成 31 年度北海道北部地区弓道錬教士会研修会」が開催されました。研修会には北部地区（北見地区・旭川地区等）より 42 名が参加し、「錬士・教士の称号」を得るための修練を行いました。北見市での開催は初めてで、

今後も（公財）全日本弓道連盟講師を招き 3 年に 1 回は市武道館弓道場で研修会が開かれる予定となりました。北海道地方開催（北見地区）は、称号を目指す高段者には参加する機会も増え資質向上の効果も上がっていると喜ばれています。



小さなお客様！佐々木李斗くんと山口颯介くん 佐々木李斗君（3 年生）と山口颯介君（2 年生）が窓口に来てくれました。二人は、なかざわ道場で柔道を習っています。佐々木李斗（り）君は「柔道で優勝しメダルを貰うと親も喜ぶのでとても嬉しく、これからは強くなってオリンピックに出たい」と話してくれました。山口颯介（そうすけ）君は 4 年前（幼年中）から柔道を

始めています。家ではゴロゴロ寝転がっていても、柔道の練習となると気持ちが強くなるということです。私も、木曜日になると「あした勝負しようね」と合同練習での挑戦を受けることがあります。〈佐藤〉

武道振興協会事務所の花シリーズ 「オンシジューム」

オンシジューム キンギヤナム(恋の雫)細めのバルムが沢山たち濃桃色の小花が沢山咲いています。日本名がぴったりです。その内自分で育てようと思っています。〈渋谷〉



連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)

剣術修行心得 剣術に三段の打ちということあり、右は稽古中に上中下の打ち方を心得て、稽古すること専^{よう}要なり。面、胴などを打つには如何にも強く打たねばならぬ理なれども、籠手、突きなどはさほど強く打たずとも、随分場所に依っては、向こうの働き出来かねて死に至るもの故、上中下の打ち方を心得て、稽古致すべきことなり、併し強く打つには勝りたることなし。向ふを追い込むにも、程のあるものにて、あまり強く追い込みすぎでは、窮鼠反^{ふし}て猫を噛むの理もあれば、兎角その節に叶はねばならぬ事なり。他流に先^{せん}の先と申す事あり、右は此の方より打たん突かんと思う所を、向こうよりその先を掛けて・・・つづく